

# LEDZARD アンビエントイルミネーション for ダッシュボード 取付け・取扱い説明書

この度は、Junack 製品をお買い上げいただきましてまことにありがとうございます。  
 本書はリ・ザード アンビエントイルミネーション for ダッシュボードの取扱い・及び取付け作業について記載してあります。取付け前には本書を必ずお読みいただき、正しい取付けを行って下さい。  
 本説明書に記載されている分解方法、イラスト(画像)、及び作業方法はあくまでも一例です。  
 車両ごとに脱着方法、取付け方法が異なりますのでお取付けの際はお車の整備要領書等をご確認の上車両に適した手順で作業を行って下さい。

## 安全に関する表示

この説明書の中で使用されている記号は、次のようになっています。

**警告**、**注意**、**注記**、**アドバイス** のところは、とくにしっかりお読み下さい。

|              |  |
|--------------|--|
| <b>警告</b>    | 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、死亡または重大な傷害につながるおそれがある内容です。 |
| <b>注意</b>    | 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、傷害につながるおそれがある内容です。         |
| <b>注記</b>    | 取付け・取扱い方法を誤った、または守らなかった場合、物的損害につながるおそれがある内容です。       |
| <b>アドバイス</b> | この用品のために守っていただきたいこと、または知っておくと便利な内容です。                |

## 適用車種および適用年式

《車種名》 日産 セレナ  
 《年式》 2022/12 ~  
 《型式》 C28,FC28,NC28,GC28,GFC28,SNC28,FNC28,SFNC28 型  
 《グレード》 全グレード対応

## 推奨準備工具



## 取付け準備作業

1. 取付け作業は、安全な場所に車を駐車させ、パーキングブレーキを確実に操作して下さい。
2. 取付け作業は、必ずエンジンを停止して行って下さい。
3. 取付け作業の前に、必ずバッテリーの(-)側コードを外して下さい。また(-)側コードは(+)側コードと接触しないようにして下さい。
4. 構成部品及び部品数量が取付け説明書通りになっているか、また製品が正常に機能するかを確認して下さい。
5. オーディオ等の設定をメモしておくと、後の調整がスムーズに行えます。

## 取扱い方法

1. 車両のイグニッションスイッチに連動して点灯/消灯します。  
 (注)本体を強く押ししたり曲げたりしないで下さい。故障の原因になります。

詳しい  
取付け方法は  
こちらから



取付け動画は  
こちらから



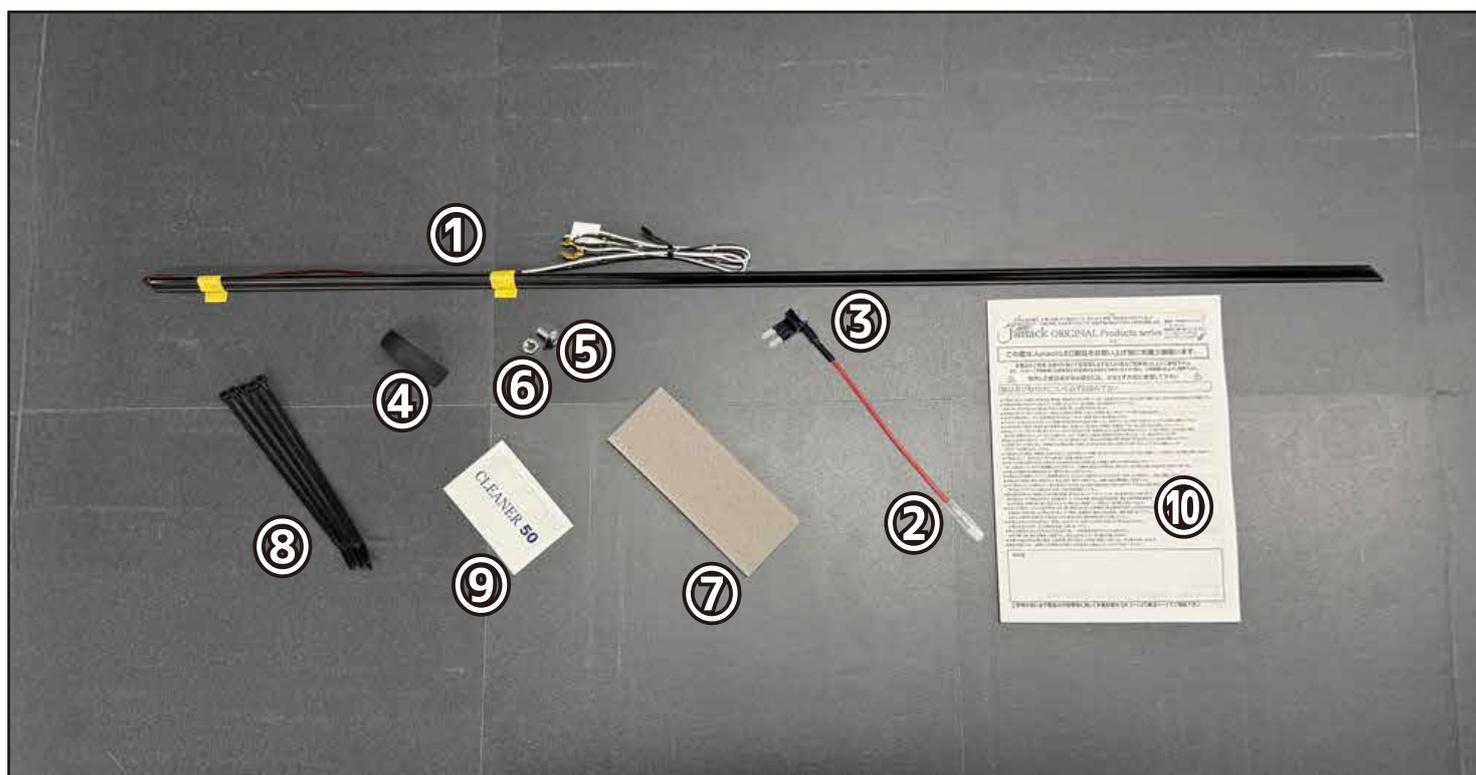
本製品は  
ドレスアップを目的に  
製作された  
LED製品です

完成図全体像



# 構成部品

※部品が全てあるか  
確認して下さい。



|     |                    |   |
|-----|--------------------|---|
| 1.  | 灯体                 | 1 |
| 2.  | 電源ハーネス             | 1 |
| 3.  | ヒューズ ( 電源ハーネスに付属 ) | 1 |
| 4.  | エンドキャップ            | 1 |
| 5.  | ボルト                | 1 |
| 6.  | ナット                | 1 |
| 7.  | クッションテープ           | 1 |
| 8.  | 結束バンド              | 5 |
| 9.  | PAC クリーナー          | 1 |
| 10. | 製品保証書              | 1 |

# 目次

|               |       |     |
|---------------|-------|-----|
| 1. 事前準備       | ．．．．． | 5P  |
| 2. 車両部品取外し    | ．．．．． | 6P  |
| 3. 灯体の取付け     | ．．．．． | 7P  |
| 4. 電源ハーネス取付け  | ．．．．． | 8P  |
| 5. ハーネス配策     | ．．．   | 9P  |
| 6. エンドキャップ取付け | ．．．．． | 11P |
| 7. 点灯確認～車両復元  | ．．．．． | 12P |

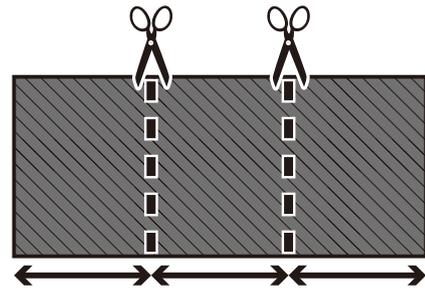
# 事前準備

## ①-1 クッションテープのカット

クッションテープを図のようにカットして下さい。

**1/3 カット 3 枚**

### 画像 1a クッションテープを 3 等分する



**×1**

# 車両部品取外し

## ②-1 車両部品取外し

グローブボックス、ダッシュサイドカバー、ピラーガーニッシュを  
車両整備書に従って取外します。

画像 2a



画像 2b



画像 2c



# 灯体の取付け

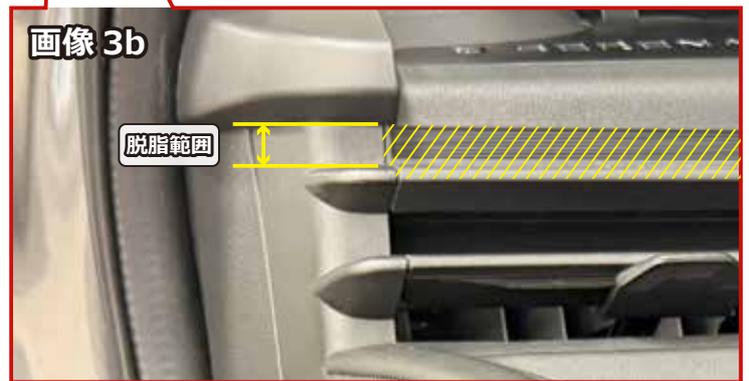
## ③-1 ス灯体の取付け

画像 3a・3b を参照し、  
付属の PAC クリーナーやパーツクリーナー等で  
清掃、脱脂して下さい。

灯体裏面の剥離紙を剥がし、運転席側から貼付けて下さい。  
灯体貼付けの際は灯体が伸びてしまいますので、  
引っ張らないよう注意して下さい。  
貼付け終わったら軽く圧着して下さい。

### 注 記

灯体本体を強く押ししたり曲げたりしないでください。  
故障の原因になります。



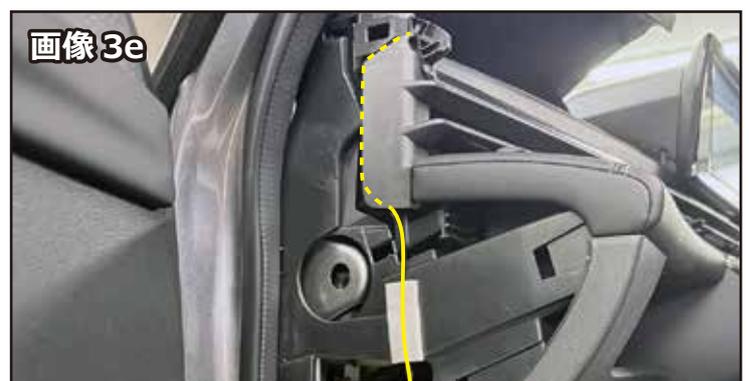
## ③-2 フラットケーブル貼付け

灯体ハーネスのフラットケーブルを図のように貼付けます。  
貼付け面を付属の PAC クリーナーやパーツクリーナー等で  
清掃・脱脂しフラットケーブル裏面の剥離紙を剥がし、  
貼付けて下さい。

貼付け終わったら、画像 3e を参考に、  
フラットケーブルとハーネス変換部を  
付属のクッションテープで貼付け固定して下さい。

### 注 記

フラットケーブルは強く折り曲げないでください。



# 電源ハーネス取付け

## ④-1 電源ハーネス取付け

ヒューズボックス内のウォッシャー用ヒューズ（10Aヒューズ）を取外して下さい。

### 注記

グローブボックス裏面にある図も参照しながら作業して下さい。  
誤ったヒューズを取外すと、車両故障の原因になります。

取り外したウォッシャーヒューズとキット付属のヒューズを、  
図のように電源ヒューズに差込みます。

上段：キット付属ヒューズ（2A、グレー色）

下段：取り外したウォッシャーヒューズ（10A、赤色）

### 注記

ヒューズ位置を間違えると車両故障の原因になります。  
よく確認して取付けて下さい。

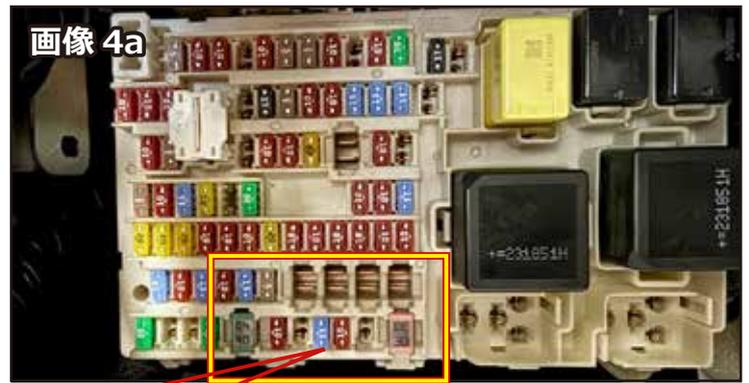
取り外したウォッシャーヒューズの位置に、

電源ハーネスを画像 4d の向きになるよう取付けてください。

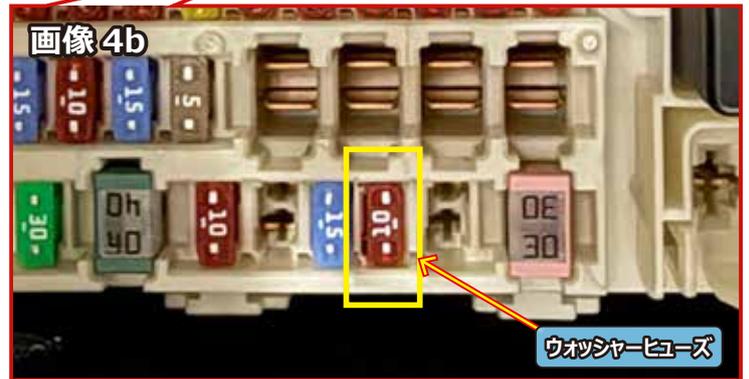
### 注記

電源ヒューズの取付け位置、向きを間違えると  
車両故障の原因になります。よく確認して取付けて下さい。

画像 4a



画像 4b



画像 4c



画像 4d



# ハーネス配策

## ⑤-1 ハーネス配策

ハーネス配策は画像 5a・5b のようになります。

A から順に作業すると効率よく取付けできます。

### A 部 (アース端子)

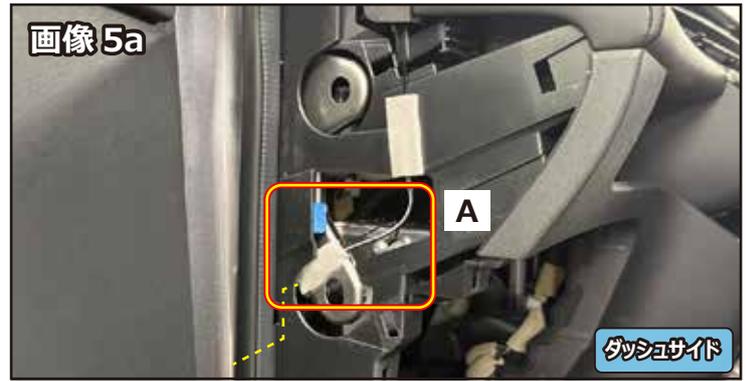
画像 5c を参考に、ダッシュボード内の金属フレームに、付属のボルトナットでアース端子を固定して下さい。

画像 5c を参考に、③-2 でクッションテープ固定した灯体ハーネスと、ボルトナット固定したアース線を付属のクッションテープでまとめて金属フレームに固定し、室内側に引き込んで下さい。

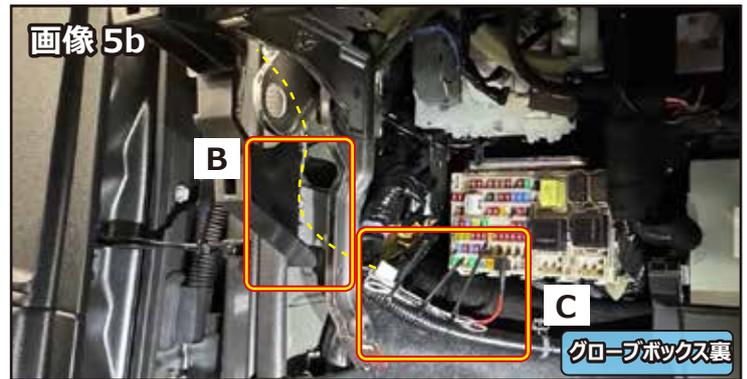
### 注記

ハーネスが金属フレームやダッシュボードのエッジ部に干渉しないよう注意して下さい。

画像 5a



画像 5b



画像 5c



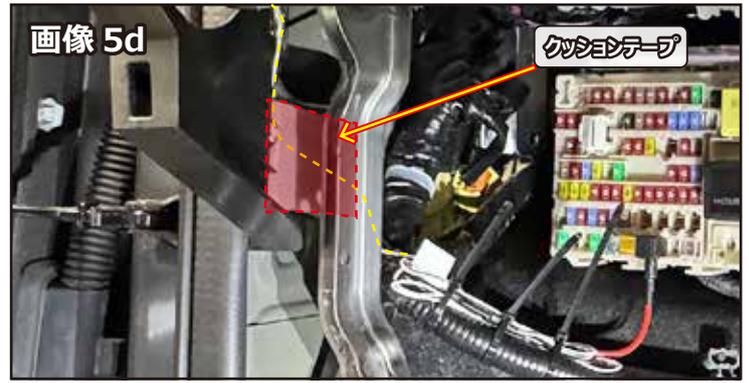
# ハーネス配策

## B 部

画像 5d を参考に、室内側に引き込んだハーネスを付属のクッションテープで車体パネルに貼付けて下さい。

### 注記

ハーネスが金属フレームに干渉しないよう注意して下さい。



## C 部

電源ハーネスと灯体ハーネスのギボシ端子を接続し、余長をまとめながら、画像 5e の位置で車両ハーネスに結束バンドで固定して下さい。

### 注記

- ・ヒューズ部にテンションがかからないよう注意して下さい。
- ・ハーネスが金属フレームや樹脂パネルのエッジに干渉しないよう注意して下さい。
- ・ハーネス中間部の保護回路 ( 画像 5f 参照 ) を折り曲げたり、結束バンドで圧迫されないよう注意して下さい



## 画像 5f



# エンドキャップ取付け

## ⑥-1 エンドキャップ取付け

ダッシュサイドカバーを復元して下さい。  
エンドキャップを図の位置に貼付けます。  
貼付け面を付属の PAC クリーナーやパーツクリーナー等で  
清掃・脱脂し、エンドキャップの剥離紙を剥がして貼付けて下さい。  
貼付け終わったら軽く圧着して下さい。

画像 6a



# 点灯確認～車両復元

## ⑦-1 点灯確認と車両の復元

イグニッションスイッチを ON にして、  
灯体が点灯することを確認して下さい。  
取り外した部品をすべて復元します。  
車両のランプ類、ワイパー、ウォッシャーが  
すべて正常に作動することを確認し、作業は終了です。

画像 7a

